

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	3168 福祉心理学			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	火曜2限				
教室	H301教室				
代表教員	菅野 恵				
担当教員	菅野 恵				
テーマと到達目標	①福祉現場において生じる問題及びその背景について理解する。 ②福祉現場における心理社会的課題及び必要な支援について理解する。 ③虐待についての基本的知識を身につける。				
概要	公認心理師受験の必要科目である福祉心理学について、必要な知識と実践的な応用力の獲得を目指す。また、VTR視聴や事例を通して、自身の習得度を確認しつつ学習を進めていく。 ※この科目は、当該授業内容に関する実務の経験を有する教員が、その実務経験を活かして講義を行います。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	ガイダンス				対面授業
第2回	子育ての諸問題				対面授業
第3回	児童虐待の実際				対面授業
第4回	社会的養護と児童福祉施設				対面授業
第5回	里親制度とは				対面授業
第6回	ヤングケアラーの実際				対面授業
第7回	発達障がい、知的障がい、医療的ケア児の支援				対面授業
第8回	小テスト				対面授業
第9回	精神障がい者と就労支援				対面授業
第10回	高齢者の介護と認知症の理解				対面授業
第11回	DV (ドメスティック・バイオレンス)				対面授業
第12回	ひきこもり支援				対面授業
第13回	福祉に関連する法律・制度				対面授業
第14回	試験の留意点				対面授業
第15回	試験				対面授業
成績評価の基準	試験 (第15回目実施) 80%、小テスト10%、出席点など10%				
履修にあたっての留意事項	後期の「虐待防止の心理学」と併せて履修することを推奨する。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限 (抽選) 授業の優先条件					

## ◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	なし		
教科書	なし	教科書(ISBN)	
参考文献	菅野恵（著）『福祉心理学を学ぶー児童虐待防止と心の支援ー』（勁草書房）2,600円＋税	参考文献(ISBN)	

## ◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください <a href="https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html">https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html</a> 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--